

梅川崎署長「非公式」の調停に於て、

會社の態度、思ひの外強硬、為り闘争念に強固
に成り乍ら國側の解法以來真鍮味を帯ひ来りし
容易の解法の見込みなきに在りて、縣當局は非
常に心配の標板と、あつたに梅川崎署長解法の促
進を計り居り非公式に仲介の勞を取ら調停に在り
に至りて一照し

非公式の進回會觀

15

は前日の午後七時より川崎署樓上に於て梅署長
並に會社の上川會社御株本支取人、幸謙因代表、